

令和6年度



東京都立保谷高等学校

学校説明会

第1回：10月19日（土）14：00～

第2回：11月16日（土）14：30～

第3回：12月14日（土）14：00～

会場 本校体育館

- 1 学校長挨拶
- 2 入学者選抜について
- 3 本校の教育活動について
 - 教務部 教育課程について
 - 進路指導部 進路指導について
 - 生活指導部 生活指導・部活動について
- 4 施設見学・個別相談 ※参加は任意です。

< 4 をご希望の方は以下をご確認ください >

- 施設見学は、本校生徒がグループごとに校内を案内いたします。所要時間は30分程度です。
- 個別相談は、校舎1階会議室です。終了後のアナウンスに従って移動してください。
- 施設見学の後に個別相談に参加することも可能です。



令和7年度入学選抜について

1. 本校の期待する生徒の姿

保谷高校は、教育目標「知性高く、人間味豊かに、心身ともに健康な人を育成する」に基づき、生徒主体の教育活動を実践することで、知・徳・体を兼ね備えた人間の育成に努めてきました。その結果、生徒の夢を実現させる高校として着実に歩んでおり、地域からの信頼は年々高まっています。そこで、次のような生徒の入学を期待します。

- 1 大学進学をはじめ、自らの進路についてよく考え、主体的に学習に取り組む生徒
 - 2 本校志望の意志が強く、学習と部活動や生徒会活動、委員会活動及び学校行事が両立でき、かつ、それらに積極的に取り組むことができる生徒
 - 3 本校の教育目標と教育内容、伝統と校風をよく理解し、ルール・マナーをしっかりと守る心構えのある生徒
- ※ 特に推薦選抜においては、1から3までを満たし、国公立大学及び難関大学への現役合格を目指して努力し続ける生徒が望ましい。
- ※ 「文化・スポーツ等特別推薦」においては、硬式野球（男）、ソフトボール（女）、バレーボール（女）、サッカー（男）、バスケットボール（女）に優れた技能と意欲をもち、入学後3年間を通して学習と当該部活動を両立できる生徒が望ましい。

2. 推薦に基づく選抜

（1）募集人員

推薦入学対象人員	64名
特別推薦対象人員（※内数）	硬式野球 男4、サッカー 男4 ソフトボール 女3、バスケットボール 女3、バレーボール 女2

（2）選抜日程

出願（入力期間）	令和6年12月20日（金）から令和7年1月16日（木）午後5時まで 期間内に <u>インターネット上の出願サイトにて志願者情報等を入力する</u>
検査	令和7年1月26日（日） 一般推薦：小論文検査、個人面接 27日（月） 特別推薦：実技検査、面接
合格者の発表	令和7年1月31日（金） 午前8時30分（合否照会サイト上で発表） 午前9時30分（校内掲示）
合格者の入学手続	令和7年1月31日（金） 午前9時30分～午後3時30分 2月 3日（月） 午前9時～正午

（3）一般推薦における選考方法

調査書（評定）	500点
個人面接	200点
小論文	300点

$$\text{調査書点} = \text{各受検者の評定の得点} \times \frac{500 \text{ 点}}{45 \text{ 点（評定の満点）}}$$

（4）一般推薦における評価の観点

- コミュニケーション能力
- 思考力・判断力・表現力
- 協調性・将来性・リーダーシップ
- 出願の動機・進路実現に向けた意欲
- 規範意識・生活態度

(5) 一般推薦における小論文について

令和7年度より、作文検査から小論文検査に変更します。

小論文は、課題文やテーマに対して自分の考えや意見を論理的にまとめて書く文章です。

- ① テーマに沿って書く ② 構成を考える ③ 論理的に書く ④ 自分の言葉で書く

<主な評価の観点>

内容の充実度: テーマに対してどれだけ深く考え、自分の意見や考えを具体的に述べているかが評価されます。具体例や根拠がしっかりとっていると高評価です。

論理性: 意見や考えが論理的に展開されているかどうか重要です。文章の流れが自然で、読み手が理解しやすい構成になっているかを見ます。

(6) 文化・スポーツ等特別推薦における選考方法

調査書（評定）	500点	※換算方法は2.（3）を参照
面接	200点	※硬式野球とサッカーは集団面接。そのほかは個人面接
実技検査	300点	※実技検査内容については別表2を参照

3. 学力に基づく選抜

(1) 募集人員

第一次募集 253名

(2) 選抜日程

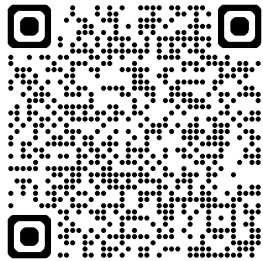
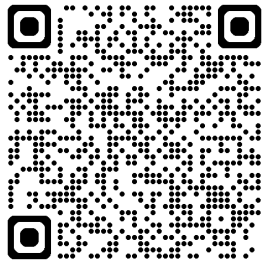
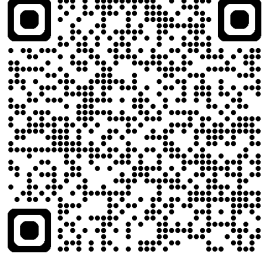
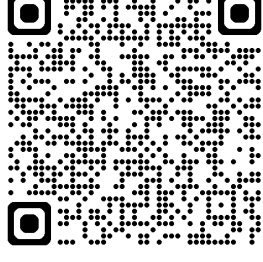
出願（入力期間）	令和6年12月20日（金）から令和7年2月 5日（水）午後5時まで <u>期間内に インターネット上の出願サイトにて志願者情報等を入力する</u>	
志願変更（取り下げ）	令和7年2月12日（水）	午前9時～午後3時
志願変更（再提出）	令和7年2月13日（木）	午前9時～正午
検査	令和7年2月21日（金）	集合 午前8時30分
合格者の発表	令和7年3月 3日（月）	午前8時30分（合否照会サイト上で発表） 午前9時30分（校内掲示）
合格者の入学手続	令和7年3月 3日（月）	午前9時30分～午後3時30分
	3月 4日（火）	午前9時～正午

(3) 選考方法

学力検査得点	700点	※国数英社理100点×5教科を700点に換算
調査書（評定）	300点	※学力検査を実施しない教科の評定の得点は2倍とする。
スピーキングテスト結果	20点	

$$\text{調査書点} = \text{各受検者の評定の得点} \times \frac{300 \text{ 点}}{65 \text{ 点 (評定の満点)}}$$

4. 入学者選抜に係る資料について（東京都教育委員会）

令和7年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目	
令和7年度東京都立高等学校等の第一学年生徒の募集人員等について	
推薦に基づく選抜で実施した集団討論・作文のテーマ	
学力検査問題及び正答表等	
令和6年度東京都立高等学校入学者選抜学力検査結果に関する調査について	
令和7年度東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ（日本語版）	

＜教務部＞ 令和7年度入学生の教育課程

全員が共通で履修 ※芸術Ⅰの科目は音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰから選択する																
1 年 次	現代 の 国 語	言 語 文 化	歴 史 総 合	地 理 総 合	数 学 Ⅰ	数 学 Ⅱ	化 学 基 礎	生 物 基 礎	体 育	保 健	芸 術 Ⅰ	英 Ⅱ Ⅲ	論 理・ 表 現Ⅰ	情 報 Ⅰ	総 合	L H R
	2	2	2	2	3	2	2	2	2	1	2	4	2	2	1	1

全員が共通で履修													科目選択			
2 年 次	理系	論理国語	公共	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英ⅡⅡ	論理表現Ⅱ	家庭基礎	総合	LHR	数学Ⅲ	数学Ⅱ	化学入門	物理入門
	文系（数学Ⅲ）													古典基礎	日本史探究	
															世界史探究	
	文系（芸術）												芸術Ⅱ	古典基礎	日本史探究	世界史探究
		2	2	4	2	3	1	4	2	2	1	1	2	2	4	

※論理国語は2・3年次における分割履修（標準4単位） ※古典基礎（学校設定科目）は古典探究の内容を取り扱う

※化学入門（学校設定）は化学の内容を取り扱う ※物理入門（学校設定）は物理基礎の内容のうち発展的な部分を取り扱う

全員が共通で履修							全員が科目を選択して履修		希望者のみが選択
3 年 次	文 学 基 礎	論 理 国 語	体 育	英Ⅴ	論 理・表 現Ⅱ	総 合	L H R	必 修 選 択	自 由 選 択
	1	2	3	4	2	1	1	10～12	6

※文学基礎（学校設定科目）は文学国語の内容を取り扱う

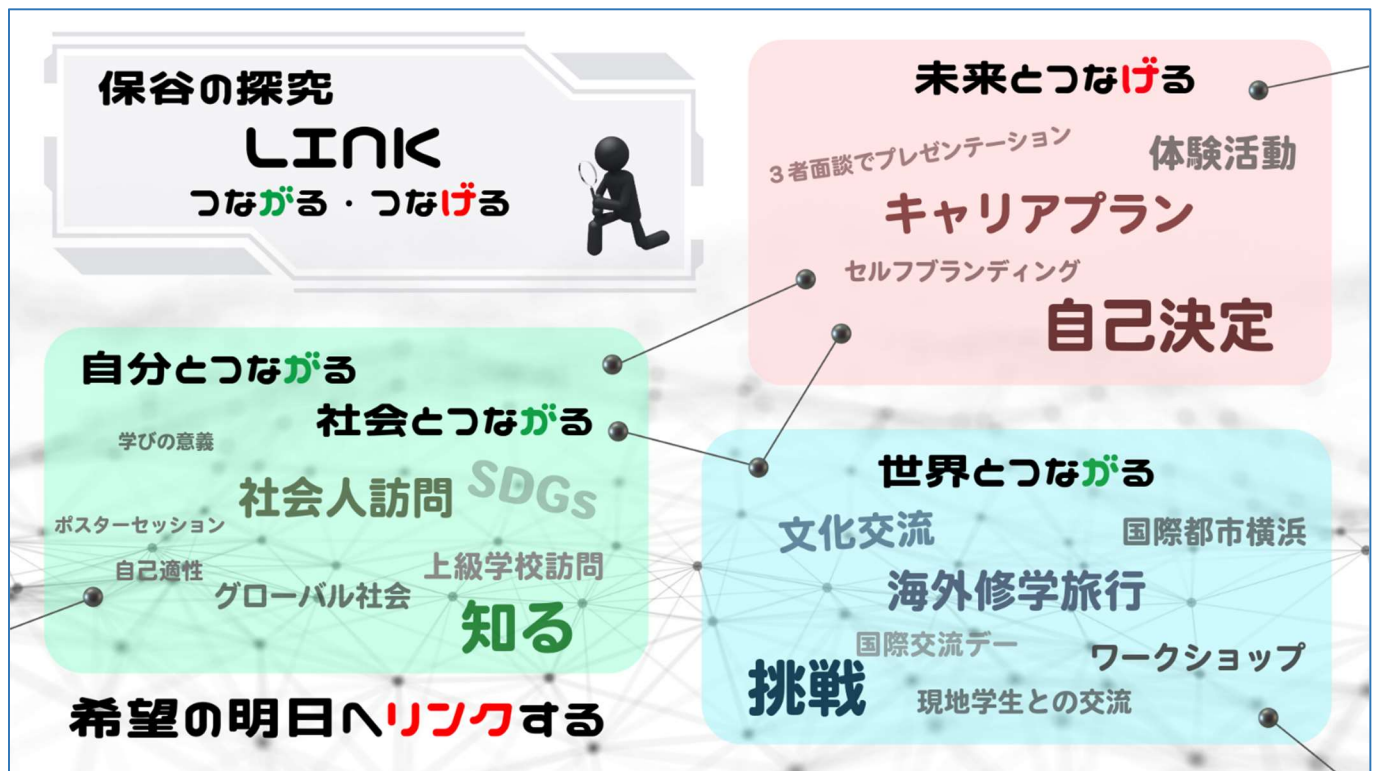
2学年文理選択（時間割例）

理系	月	火	水	木	金	土	文系 数学Ⅲ	月	火	水	木	金	土	文系 芸術	月	火	水	木	金	土
1	数学Ⅴ	保健	論理・表現Ⅱ	数学Ⅵ	公共		1	論理・表現Ⅱ	体育	日本史 世界史 探究	公共	物理 基礎		1	保健	芸術Ⅱ	体育	日本史 世界史 探究	英Ⅳ	
2	物理 入門	英Ⅳ	体育	物理 基礎	数学Ⅵ		2	日本史 世界史 探究	物理 基礎	英Ⅳ	古典 基礎	日本史 世界史 探究		2	英Ⅳ	芸術Ⅱ	日本史 世界史 探究	公共	古典 基礎	
3	体育	物理 基礎	英Ⅳ	物理 入門	化学 入門		3	英Ⅳ	数学Ⅵ (芸術Ⅱ)	数学Ⅵ	数学Ⅵ	体育		3	日本史 世界史 探究	数学Ⅵ	物理 基礎	英Ⅳ	家基	
4	英Ⅳ	数学Ⅴ	数学Ⅵ	英Ⅳ	論理 国語		4	保健	数学Ⅵ (芸術Ⅱ)	論理・表現Ⅱ	論理 国語	数学Ⅵ		4	体育	論理 国語	英Ⅳ	古典 基礎	家基	
5	論理 国語	化学 入門	総合	家庭 基礎	数学Ⅵ		5	家庭 基礎	公共	総合	日本史 世界史 探究	英Ⅳ		5	論理・表現Ⅱ	日本史 世界史 探究	総合	論理・表現Ⅱ	論理 国語	
6	公共	体育	LHR	家庭 基礎	論理・表現Ⅱ		6	家庭 基礎	数学Ⅵ	LHR	体育	古典 基礎		6	数学Ⅵ	公共	LHR	数学Ⅵ	数学Ⅵ	
7		数学Ⅵ		数学Ⅵ			7		論理 国語		英Ⅳ			7		体育		物理 基礎		

＜進路指導部＞ 個性を大切に丁寧な進路指導

行けるところではない。キミが行きたいその場所へ

1 総合的な探究の時間を基軸としたキャリア教育



一人一人の強みや良さを引き出し・伸ばす 探究活動

保谷高校の3年間を通した探究学習のテーマは「LINK つながる・つなげる」です。探究活動を通して、自分とのつながり・社会とのつながり、世界とのつながりを考えながら、自己の未来に「つなげる」ことを目指します。このような探究活動を基軸にしながら、各種進路ガイダンスや講演会を実施し、外部の体験活動等も積極的に活用しながら、生徒自身が主人公として主体的な進路づくりができるようにサポートします。

(1) 自分とつなげる 社会とつなげる

1学年の探究活動の主題は自分や社会とのつながりをベースに展開されます。探究活動の練習によって、自分の興味関心がある課題と向き合いながら、職業人講話や進路ガイダンスを通して社会を「知る」ことを目指します。探究活動の前半ではポスターセッションによる発表、後半は探究活動の一環として社会人訪問を行う等、普段の授業では実現できない探究的な学びを実践します。

(2) 世界とつなげる

2学年の探究活動の中心は世界とのつながりです。1学年での探究活動を通して、自分自身の興味関心と世界とのつながりの中での課題を考え探究活動を行います。海外修学旅行という多くの生徒にとっては初めての「挑戦」となる体験、日本の文化には無い新たな価値観との出会いを通して、自分自身のこれからの在り方も含めて課題解決型学習を実践します。

(3) 未来とつなげる

3学年の探究活動では、1・2学年での探究活動・課題解決型学習を踏まえて、自分の興味関心・自己適性・強み・弱みも総合的に捉えなおします。未来にむけて「卒業後にどのような道を歩むのか」キャリアプランを作成し、3者面談にて担任および保護者の方にプレゼンテーションを実施します。

(4) 進路希望別イベント

進路希望調査（年間2回）にもとづき、個別の進路希望に応じて各種ガイダンスを実施、また外部イベントへの案内を促すことにより、多角的かつ厚みのある進路指導を実践しています。

2 「行きたい場所に行くために」 確かな学力を身に付ける

高等学校卒業後の道は様々です。大学進学をはじめとして専門学校、就職等、多岐にわたります。皆さん一人一人が「行ける場所」ではなく「行きたい場所」に行くために、また卒業後の新たなステージで活躍するためには、確かな学力が必要です。本校では以下のようなプログラムで皆さんの確かな学力向上を応援します。

(1) 進学指導研究校としての取組 ～外部模試を活用した学力の定点観測～

3年間を通して外部模試を全員受検し、学力の定点観測を実施しています。ベネッセコーポレーションの教材においては、GTZ（学力到達ゾーン）という指標があり、全員が全科目でB2レベルをクリアすることを目指します。

GTZ（学習到達ゾーン）※Benesse が使用する学力指標

S（S1～S3）	難関大学レベル（旧帝大、早慶、SMART）
A（A1～A3）	難関大可能レベル～国公立大学・中堅私立大学レベル
B（B1～B3）	中堅私立大学可能レベル
C（C1～C3）	実力養成レベル
D（D1～D3）	基礎力養成レベル

模試における皆さんの成績データについては、教職員による分析会を実施し、日々の授業改善に生かしています。学習内容における課題を把握し、それを改善する手立てを教科ごとに共有、数値目標を設定し、データやエビデンスに基づいた教科指導を実践しています。

(2) アプリを活用した学力向上支援 決まった時間に机に向かう習慣を

高校生になると部活動等で忙しい人も増えますが、自分が行きたい場所に進路実現をするには、毎日の積み重ねが大切となります。アプリ（Classi）の学習記録機能を活用し、家庭学習時間の確保やその内容が充実するようにサポートしています。

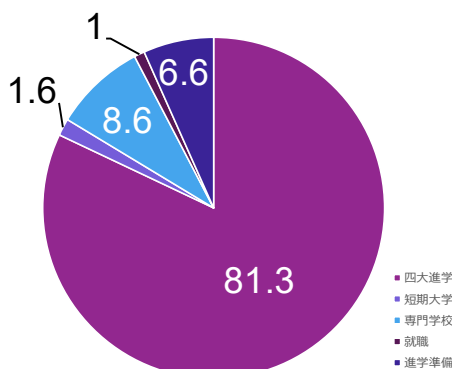
(3) 英語検定試験（S-CBT）の全員受検（1学年・2学年）

本校では、英語教育推進校の取り組みの一つとして英語検定試験の全員受検を行っています。1・2学年では全員が受験をし、卒業時までにはCSEスコア1950突破（2級合格程度）を目指します。



3 50期生 進路状況（令和5年度卒業生）

国公立大学・私立大学	81.3%
短期大学	1.6%
専門学校	8.6%
就職（公務員・民間）	1.0%
進学準備	6.6%



4 50期生 受験形態（令和5年度卒業生）～行きたい大学に 第1志望貫徹主義～

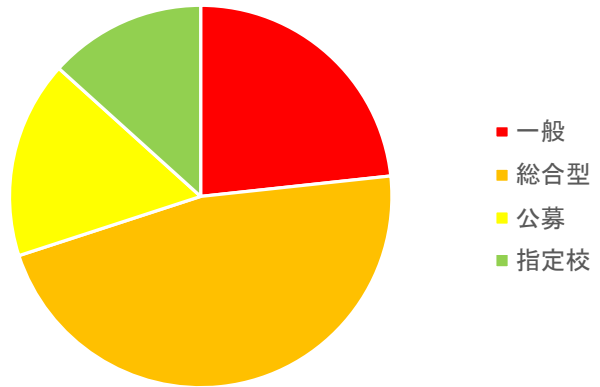
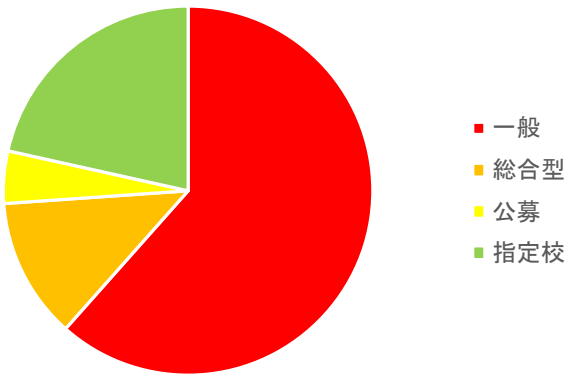
大学・短大

一般選抜	59.5%
総合型選抜	15.9%
学校推薦型（公募）	2.4%
学校推薦型（指定校）	22.4%

※学校推薦型（指定校）の詳細は進路指導室前に掲示

専門学校

一般選抜	23.3%
総合型選抜	46.7%
学校推薦型（公募）	16.7%
学校推薦型（指定校）	13.3%



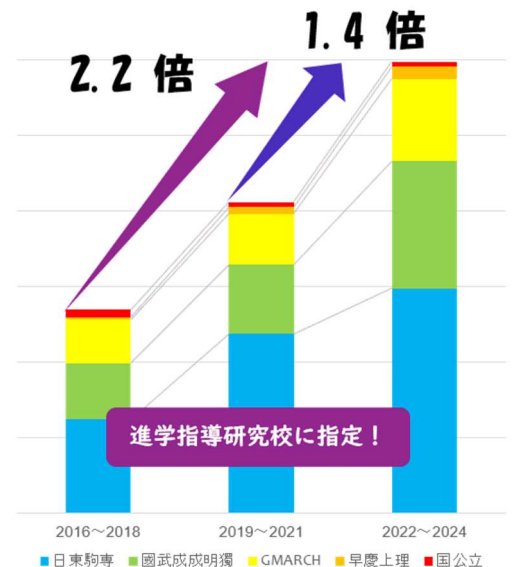
5 大学合格状況 ～行きたい大学に 第1志望貫徹主義～

50期生

国公立大・大学校	1名
早慶上理	3名
GMARCH	37名
國武成成明獨	54名
日東駒専	103名

主要大学の合格者は3年ごとの比較で1.4倍！

42～44期	269名
45～47期	412名
48～50期	598名



<生活指導部> 保谷高校の生活指導について

重点項目① けじめのある学校生活

～落ち着いた環境で安心して通える学校～

1. 基本的生活習慣の確立

◆あいさつの徹底や遅刻「0」を目指した取り組み

- ① 生活指導部が行う、登校時の立ち番による「あいさつ」や「声かけ」
- ② 年間に4～5回、1週間程度「生活週間」と称して教員と生徒が協同でおこなう「あいさつ運動」や「声かけ」

◆授業規律

- ① 登校後はスマートフォンをロッカーにしまう
- ② チャイム1分前着席の励行
- ③ 余計なものは持ち込まない など

◆アルバイトの原則禁止

理由

- ① 高校でしかできないこと（勉強や部活動等）を優先してもらいたいため
- ② 高校生が必要以上のお金を持つことになが、決して良いことではないと考える
- ③ 生活習慣の乱れにつながる可能性がある。

2. 身だしなみ指導の徹底

◆制服の着こなしに関すること

- ① スカートを切る・折るなどをして短くしない。→「膝上3cmまで」
- ② スラックスのすそを折らない
- ③ セーター等の補助着の色は決められた4色 → 白・黒・グレー・濃紺

◆頭髪に関すること制服の着こなしに関すること

- ① 染色や脱色の禁止
- ② 奇抜な髪形や、あえて手を加えた髪形の禁止 など

◆その他

- ① アクセサリー類の装着禁止 ※透明ピアス含む
- ② 化粧の禁止 ※色付きリップクリーム等を含む

3. 交通ルールと通学マナーの遵守

◆全校生徒の約8割を占める自転車通学に対するルールやマナーの指導

- ① 生活指導部が行う、登校時の立ち番による交通安全指導
- ② 年間に4～5回、1週間程度「生活週間」と称して教員と生徒が協同で行う通学マナー指導
- ③ 「セーフティ教室」における、交通安全の専門家による指導 など

◆電車やバスでのマナー・歩行者としてのマナー など

※本校の通学路は、狭い道や見通しの悪い道が多いので十分に注意を払うように指導している

4. 規範意識の向上と特別指導

◆規範意識の向上のために

- ① 生徒会による定期的な「風紀キャンペーン」の実施
- ② 評議委員（生徒）による「生活週間」の立ち番や事後指導

◆人として、高校生としてふさわしくない行為や問題行動に対しては毅然とした態度で指導

→いじめ、暴力・暴言、SNS関係、考査や小テストでの不正行為、飲酒、喫煙、器物破損、車両通学等「特別指導」

- ① 担任・学年・生活指導部・管理職による説諭、訓戒指導
- ② 自宅学習指導 など

5. 生徒の悩みや苦しみへの対応 ～ 学習や友人関係など学校生活や日常生活上の悩みや困難の改善 ～

◆ スクールカウンセラーによる面談

- ① 毎週月曜日、カウンセリング室で面談可能（要予約、保護者の面談も可能）

◆ 生徒支援委員会

- ① 週 1 回、支援が必要な生徒への対応協議
- ② 特別支援教育コーディネーターを中心に個別の支援シートの作成

重点項目② 充実した学校行事

～クラス・団・仲間・チームで団結して挑む各種行事と

生徒による自主的運営に向けた取り組み～

1. 体育祭／5月

◆4団対抗戦&学年別クラス対抗戦

- ① 抽選により全学年を赤・青・黄・緑の4団に分けて行う対抗戦
- ② 学年別のクラス順位も発表 など

◆各学年で行うクラス対抗の全員種目

- ① クラス全員リレー
- ② 記録が残る毎年恒例の学年種目
1年：大縄跳び 2年：40人41脚 3年：大ムカデ男女リレー
- ③ 部活動対抗リレー など

2. 文化祭＜保谷高祭＞／9月

◆3年生は全クラスで「演劇」を行うのが伝統

- ① 40～50分の本格的な演劇を披露
- ② 照明や音響、大道具などのクオリティーも見もの

◆1年生と2年生は様々な催し物

- ① 1年生は「縁日」や「お化け屋敷」など各種の展示・パフォーマンスが中心
- ② 2年生からは、模擬店などの飲食関係も可能

◆部活動や委員会などの有志団体も参加可能

→例年文化部や同好会13団体の全てが各種発表や展示など行っている

3. 合唱祭／2月

◆音響効果の高い立派なホールで実施（令和5年度 所沢ミューズ大ホール）

- ① 1クラスが課題曲と自由曲の2曲ずつを発表
- ② 専門家の採点を仰ぐ学年を超えた歌の戦い

4. 球技大会／3月

◆男女それぞれ2種目の競技で2日間かけて戦う

◆学年の枠を超えた下剋上ありの真剣勝負が見もの

重点項目③ 都立高校でトップクラスの部活動実績

～運動部 16・文化部 11・同好会 3 の計 30 団体が盛んに活動～

1. 充実した運動施設や校内施設

◆運動部

- ① 広大で夜間照明が整ったグラウンド
- ② 大きな体育館棟（体育館・武道場・トレーニングルーム）
- ③ テニスコート2面，様々な球技が実施できる多目的コート
- ④ 公式スタート台1つがついているプール 9レーンあるプール

◆文化部

- ① 防音設備の整った音楽室・視聴覚室
- ② 専用の書道室，畳敷きの和室
- ③ 調理室・化学室・美術室・工芸室など特別教室が充実

2. 文化・スポーツ等特別推薦を実施

◆硬式野球（男）4名 ◆サッカー（男）4名

◆ソフトボール（女）3名 ◆バスケットボール（女）3名 ◆バレーボール（女）2名

3. 部長会組織の活躍

◆定期的に各部の部長が集まる「部長会」を実施

- ① 各部の活動予定や活動実績を報告
- ② 部活動に関する各種広報活動の相談
- ③ 長期休業中の清掃，「生活週間」中の駐輪指導やあいさつ運動などボランティア活動の実践
- ④ 体育祭や球技大会，スポーツテストなど，行事における係活動 など

4. 部活動に関する情報

◆令和6年度「前期（3～9月）部活動報告」及び「近年の主な実績」＜本日の資料＞

◆本校の「ホームページ」に各部の最新情報をアップ（年2～3回）

◆校舎A棟1F「校長室」前に「今年度の活動の様子」を掲示

※ ぜひご覧ください！

その他

上記の重点項目以外にも，「セーフティ教室」「防災訓練（1学年）」「生徒会活動」「委員会活動」「購買・自動販売機」「保健室関連」「環境美化」に関することなどについても指導をしています。



2024年度 学校説明会 アンケート



アンケートにご協力ください。
中学生ならびに保護者の方のお声をぜひお聞かせください。